

**情報通信審議会 情報通信技術分科会 ITU部会  
衛星・科学業務委員会（第10回）  
議事概要**

- 1 日時 平成26年9月12日（金）14:30～16:20
- 2 場所 中央合同庁舎2号館 総務省 8階 第1特別会議室
- 3 議題
  - (1) 衛星・科学業務委員会（第9回）議事概要（案）について
  - (2) ITU-R SG4関連会合及びSG4会合（2014年6～7月）の報告書（案）について
  - (3) ITU-R SG7関連会合（2014年5月）の報告書（案）について
  - (4) ITU-R SG7関連会合（2014年9～10月）への日本寄与文書（案）について
  - (5) ITU-R SG7関連会合（2014年9～10月）の外国等寄与文書の審議表（案）について
  - (6) ITU-R SG7関連会合（2014年9～10月）の対処方針（案）について
  - (7) その他
- 4 配付資料
  - 資料 衛・科-10-1 衛星・科学業務委員会（第9回）議事概要(案)
  - 資料 衛・科-10-2 ITU-R SG4関連会合及びSG4会合（2014年6～7月）の報告書(案)
  - 資料 衛・科-10-3 ITU-R SG7関連会合（2014年5月）の報告書(案)
  - 資料 衛・科-10-4 ITU-R SG7関連会合（2014年9～10月）への日本寄与文書(案)
  - 資料 衛・科-10-5 ITU-R SG7関連会合（2014年9～10月）の外国等寄与文書の審議表(案)
  - 資料 衛・科-10-6 ITU-R SG7関連会合（2014年9～10月）の対処方針(案)

参考資料 1 衛星・科学業務委員会 関連WG審議報告  
参考資料 2 ITU-R SG7関連会合（2014年9～10月）の開催案内  
参考資料 3 ITU-R SG7会合（2014年9～10月）の開催案内  
参考資料 4 ITU-R SG7関連会合（2014年9～10月の日本代表団一覧（予定）  
参考資料 5 今後のITU-R SG4及びSG7関連会合の開催予定  
参考資料 6 WRC-15に向けた検討の主な流れ  
参考資料 7 衛星・科学業務委員会 構成員名簿（平成26年9月現在）
- 5 出席者（敬称略、順不同）

主 査：加藤 寧  
主査代理：井口 俊夫  
構 成 員：藍沢 志津、阿部 宗男、井澤 一郎、大西 亜紀、加保 貴奈、  
河合 宣行、佐藤 祐子、堂前 光洋、橋本 明、三谷 政昭、森  
川 容雄  
関 係 者：岩間 司、河村 高登、勘角 幸弘、河野 宇博、立澤 加一、

濱崎 隆志

事務局：新井 課長、藤沼 課長補佐、奥井国際係長、柴田国際係官、西森係長

## 6 議事概要

開会に際し、主査から、構成員に加え関係者も専門的立場から審議に参加するとの説明があった。

### (1) 衛星・科学業務委員会関連WG審議報告

参考資料1に基づき、阿部構成員（衛星業務WG主任代理）から、衛星業務WGの活動報告がなされた。

参考資料1に基づき、森川構成員（時間周波数WG主任代理）から、衛星業務WGの活動報告がなされた。

### (2) 衛星・科学業務委員会（第9回）議事概要について

資料 衛・科10-1に基づき、衛星・科学業務委員会第8回会合の議事概要（案）について事務局から説明があり、特段の意見がある場合は、事務局あて連絡することとなった。

### (3) ITU-R SG4関連会合及びSG4会合（2014年6～7月）の報告書（案）について

平成25年6月25日（水）から7月11日（金）まで開催されたWP 4A、WP 4B、WP 4C及びSG 4会合について、資料 衛・科10-2に基づき、事務局から報告があった。

特段、質疑なし。

### (4) ITU-R SG7関連会合（2014年5月）の報告書（案）について

平成26年5月6日（火）から5月13日（火）まで開催されたWP 7A、WP 7B、WP 7C、WP 7D会合について、資料 衛・科7-3に基づき、事務局及び会合参加者から報告があった。

主なやり取りは、以下のとおり。

阿部構成員：WP7B報告書の5.1.3で規則という言葉は適当ではない。

勧告をまとめたものであればそのように修正すべき。

濱崎 氏：適当な文言に修正する。

阿部構成員：WP7Cの報告書の5.1.3でCPMテキストが作成されたと記載されていないので、記載すべきではないか。

濱崎 氏：ご指摘踏まえて修正する。

### (5) ITU-R SG7関連会合（2014年9～10月）への日本寄与文書（案）について

て

WP7Aへ1件、WP7Bへ2件、WP7Cへ3件、合計6件の日本寄与文書（案）について審議がなされ、6件の寄与文書（案）が承認された。

- ・研究課題ITU-R 244/7（20-90kHzで運用される標準周波数及び時刻信号業務間の干渉）に関する寄与文書（7A/J-1）

資料衛・科10-4-1に基づき、岩間氏より説明があった。  
主なやり取りは、以下のとおり。

阿部構成員：本件は情報提供するだけか。意図を記載した方がいいのではないか。

岩間 氏：意図を記載するよう修正する。

- ・ITU-R 新報告草案S.[FSS 7/8 GHZ COMPATIBILITY]に関するWP 4Aへのリエゾン文書提案案（7B/J-1）

資料衛・科10-4-2に基づき、濱崎氏より説明があった。  
主なやり取りは、以下のとおり。

河野 氏：WP4Aは検討が不十分であるという記載については不要な議論を呼ぶ可能性があるため、修正すべき。

濱崎 氏：誤解を与えないよう修正する。

河野 氏：FSSの軌道傾斜角についてRRの条項を参照しているが、誤解を招く可能性があるため、記載は不要ではないか。

濱崎 氏：ご指摘踏まえて検討する。

河野 氏：レポートの修正については指摘している提案すべてをカバーしているのか。解析結果を例として利用すると提案している点についてはよりソフトな記載の方がいいのではないか。

濱崎 氏：全てのコメントをカバーしていないが、今後WP7BからWP4Aへリエゾン文書を発出したのち、そのリエゾン文書への対処をWP4Aに提案したい。

- ・新報告草案の改訂提案

地球探査衛星および気象衛星業務で運用されるシステムへの干渉評価および共用検討のために使用される特性（7B/J-2）

資料衛・科10-4-3に基づき、濱崎氏より説明があった。  
主なやり取りは、以下のとおり。

河野 氏：Code rateという表現ではなくSymbol rateにしてはどうか。

勘角 氏：ALOS-2がSymbol rateをいれていることが明確になるよう記載する。

- ・ ITU-R新勧告草案RS.[EESS\_RNSS\_METH]改訂提案  
1 215-1 300 MHz帯における電波航法衛星業務受信地球局と地球観測衛星（能動）業務人工衛星センサー間の両立性評価手法（7C/J-1）

資料衛・科10-4-4に基づき、勘角氏より説明があった。  
特段、質疑なし。

- ・ ITU-R 新勧告草案RS.[ACTIVE\_CHAR]の改訂提案（7C/J-2）

資料衛・科10-4-5に基づき、濱崎氏より説明があった。  
主なやり取りは、以下のとおり。

井口構成員：TRMM PRのAzimuth scan rate, rpmが0.197になっているが、0.6が正しい値ではないか。

濱崎 氏：確認して修正する。

- ・ ITU-R新レポート草案RS.[EESS-9GHZ\_FS/MS/AS]の修正提案  
8700-9300MHzと9900-10500MHz帯における固定業務、移動業務、アマチュア衛星業務と広帯域EESS SAR送信の共用検討（7C/J-3）

資料衛・科10-4-6に基づき、河村氏より説明があった。  
主なやり取りは、以下のとおり。

河合 構成員：このタイミングで新しいパラメータを提案するのはどのような背景があるのか。

河村 氏：これまで放送補助業務のパラメータが記載されていなかったため提案するものである。

橋本 構成員：p.26の最後に記載されているF.1336についてはタイトルが変更されているため、修正していただきたい。

河村 氏：承知した。

阿部 構成員：p.1の「It is worth mentioning...」の意味がわかりにくい。

橋本 構成員：「It is worth referencing...」のほうが適切であろう。

(6) ITU-R SG7関連会合（2014年9～10月）の外国等寄与文書の審議表（案）について

平成26年9月10日時点で公表されている外国入力文書の審議表（案）について、資料衛・科10-5に基づき事務局から説明があり、承認された。

(7) ITU-R SG7関連会合（2014年9～10月）の対処方針（案）について

対処方針（案）について事務局から資料衛・科10-6に基づき説明をし、対処方針（案）に基づき対処することが承認された。

以上